

睡眠時無呼吸症候群(SAS)と 全身の関係

SASを放置すると、糖尿病が1.5倍、腎臓病が2倍、高血圧が2倍、心疾患が3倍、脳血管障害が4倍など様々な病気の原因になります。

またSASの方の8割で薬剤抵抗性高血圧がみられ、またSASの人は健常者より交通事故率が7倍も高いとの報告があります。

SASによる社会的損失に至っては15兆円に上るということです。SASをもう少し認知してもらいたいと思っています。

"いびき""睡眠時無呼吸"は様々な疾患につながる恐れがあります。

「e-OAスリープ・スプリント」は国際睡眠時無呼吸アカデミーISASAで使用している、いびき、睡眠時無呼吸の防止に効果のあるマウスピースです。

お悩みの方は是非ご相談ください。

“いびきでお悩みの患者さんのお力になりたい”



我々ISASAは睡眠の障害、特に“いびき”・“睡眠時無呼吸”さらには閉塞型睡眠時無呼吸症候群(OSAS)に焦点を当て“良質な睡眠”を皆さんにお届けできるよう活動しております。

国際睡眠時無呼吸アカデミー ISASA

e-OAに関するQ & A

Q: 違和感はないですか？眠れますか？

A: 違和感はほとんどありません。

Q: どれくらい持ちますか？

A: 2年間の保証がついています。

Q: 装置を作るまでにどれくらいかかりますか？いくらかかりますか？

A: 2週間ほどかかります。

Q: 保険はきかないのですか？

A: 保険はききません。自費になります。

Q: 簡易検査はしないといけませんか？

A: 装置の効果をみるために必要です。

グッスリ快眠を応援します、

e-OAスリープスプリントに関する詳細は、
歯科医に直接ご相談ください。

<http://www.isasa-eoa.com/>

「悪い睡眠」 になっていませんか？

Excellent
Oral
Appliance
Sleep
Sprint

いびきの
新治療で
心と体を
リフレッシュ!!

e-OAスリープスプリント

「睡眠時無呼吸症候群」
は治せる！

ISASA
国際睡眠時無呼吸アカデミー

これがe-OAスリープ・スプリントの最大の特徴です

顎にやさしいから熟睡できる！
いびき・無呼吸を防止する！

保険適用のスプリントは上下一体型で、睡眠中の顎の動きが制限されるので、"使用時の違和感" や "顎関節を痛めてしまう" といった問題があり、使用を止めてしまう患者さんがいることに難点がありました。

また自費診療のスプリントも多様にはありますが、顎を上下左右に動かせるスプリントは皆無で、顎の動きの制限という問題を解消するものではありませんでした。

e-OAスリープ・スプリントが
この問題を大幅に軽減しました。

- いびきを防止し、睡眠時無呼吸の改善ができる！
- ▶ そして顎にやさしいからよく眠れる！
- ▶ だから日中に眠気を感じない！



独自開発の e-OAスリープ・スプリント

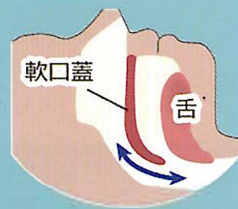
通常のスリープスプリントとは異なり、スプリント本体を上下分離方式にして、使用時の違和感を解消し、顎関節も傷めない、それでいてスプリント本来の目的を損なわない装置として考案されたマウスピースです。



"いびき解消"
"睡眠時無呼吸の改善"

e-OAスリープ・スプリントを睡眠時に装着することで、下顎が上顎より少し前に出た状態（若干反対咬合みたいな感じ）になって上気道の閉塞を防ぐことができます。舌根が下がらないので気道がしっかり確保でき、いびきや無呼吸がなくなってグッスリと快眠できるようになります。

狭い気道でいびき発生！
十分な睡眠を得られず、
一時的な呼吸も・・・
睡眠時無呼吸症候群の
心配もあります。



十分な気道が確保され、
呼吸がスムーズになるこ
とで・・・
快眠でき、心地よい目覚
めを得られます。